

あなたは私にどんな家を建てますか？

ツーソン アリゾナ州 アメリカ合衆国

1965年11月21日

1 グリーン兄弟、ありがとうございます。それは特権です。グリーン兄弟とグリーン姉妹とここにいる皆さんへ今朝ご挨拶を送ります。そしてこの場所の礼拝に来ること、いくつかの通知をすることが与えられていることを特権だと感じています。

私はここでグリーン兄弟の時間を取りたくありません。グリーン兄弟が語られるのを何度か聞いたことがあります、そして私は確かに影響を受けました、そして彼が主の言葉を私たちにもたらしたのでそれについて謙虚でした。昨日彼は言いました、「私は主からみことばは得られないので、啓示のようになるのではありません。それは送らせたものとしてしかし」と言いました。私は言われたことを強調します。彼は言いました、「パウロが聖書に何かを書いたときのように、私は彼が言ったことを強調するためにここに来ました。」「私にはメッセージはありません。ただ主から言われたことを強調するためだけです。」さて、それは本当に驚くべきことでした、そのような若い人、そして、たとえば、そのような発言をすることなんて。

さて、一緒に祈りましょう。

2 親愛なる神様、私はどのように始めたらいいかほとんど分かりません、あなたが今日ここにいると感じています、あなたのご臨在の中で私たちはいつもほとんど感じていません。そして私はこの特権を感謝しています。さて、主よ、あなたがこの場所を私たちに与えてくださったことを、ここで会うたびにあなたが私たちと会うようにと祈ります。そして、あなたの偉大な霊がこの町の上を動き回れますように！この終わりの日に私たちに与えられ、私たちの手に提示されたこの福音のメッセージをもたらすことができますように。それが成就され、あなたに定められた命のすべての魂がツーソンから、そして周りから得ることができますように。父なる神様、イエス・キリストの御名によってこれらのことを認めてください。アーメン。

3 今朝、私が言いたい言葉を言う直前に、ここで聖書の小さな一節を読みたいと思います。それは使徒行伝の第7章、使徒行伝で見られます。そして、あなたがそれに向かっている間、私たちは44節から始めます。

さて、今週、来週、一連の礼拝のためにシュリーブポートに行きます。そして御心ならば我々はそれを試すつもりです。ムーア兄弟、ジャック・ムーア兄弟は、ピーリー兄弟と私ととても仲良しで、我々はジャック兄弟が大好きです。私が思うに、メッセージは彼を少し困惑させたと思います。特に私たちが大切にして信じているいくつかの事柄に関しては、それは私たちが信じているように、七つの封印の開封を通して私たちに来たのです。サーバントの子孫、「信者の永遠の安全」など、メッセージの一部も含まれています。それは、おそらく他の人に…これは難しいとは思いますが、あなたは真理に心を開く必要があります。私たちは、終わりの時に生きてると信じています。それは私たちにとって非常に現実的であり、私たちは道の終わりを迎えています。

4 そして、他の人の教会で話すため、つまり、あなたは彼の教会に来る機会をあなたに与えるというその人のもてなしに敬意を表したいのです。そして、私は確かに、彼らがそれを信じていないことを知っており、私は彼らを十分に尊敬しています…それを紹介する以外にも、私がここで話すことができることはたくさんあります。ただ聖霊がたまたまそれを押し出さない限り、ほらね、私は確かに主が言われたように言うでしょう。そして、私はそれをするほどよく知らないのです、そしてそれをするに関して何もそれ以上良いものを学んだことがないと望んでいます。分かりますか？彼の言うとおりにそれについて言う事にしましょう。

5 さて、第44節から始まる使徒行伝の第7章の44節から始めて1か2節だけ読みましょう。

わたしたちの先祖には、荒野にあかしの幕屋があった。それは、見たままの型にしたがって造るようにと、モーセに語ったかたのご命令どおりに造ったものである。

この幕屋は、わたしたちの先祖が、ヨシユアに率いられ、神によって諸民族(異邦人)を彼らの前から追い払い、その所領をのり取ったときに、そこに持ち込まれ、次々に受け継がれて、ダビデの時代に及んだものである。

ダビデは、神の恵みをこうむり、そして、ヤコブの神のために宮を造営したいと願った。

けれども、じっさいにその宮を建てたのは、ソロモンであった。

しかし、いと高き者は、手で造った家の内にはお住みにならない。預言者が言っていると

おりである、

『主が仰せられる、どんな家をわたしのために建てるのか。わたしのいこいの場所は、どれか。天はわたしの王座、地はわたしの足台である。

これは皆わたしの手が造ったものではないか』

6 これにおいて、この聖書の朗読で、ペアリー兄弟が朝のメッセージをもたらす前に、私が言いたいことをいくつか言いたいと思います。

私はこれがツーソンへの訪問の素晴らしい瞬間の1つだと思います。ここに来るように導かれたので、ここに来ました。聖霊が幻を通して私をここに送ってくださったので、ここに来ました。私はそれが奇妙に思われるかもしれないことを知っています。しかし、彼が、私が知る限り、私が神について知っていることは何でも、私は幻によってツーソンに送られました。いかにしてこの砂漠の場所に送られてきたのだろうと思っていました。そして、ここにそこにある物が…

霊的な観点で言えば、ツーソンの街ほど、街全体が霊的に死んだ場所は知りません。教会の間には戦争があります。会衆の間には大騒ぎがあります。団結はありません、そして誰もがつかみ合い、握って、絞って、これを得ようとして、そして宗教的勧誘をしています。それは霊的にも砂漠なのです。

7 しかし、私は聖書の中で読みました。神がモーセを彼の愛する人たちから遠ざけ、愛するすべてのものから、そして律法を書かせるために彼を荒野に送りました。それが旧約聖書の最初の4つの書、創世記、レビ記、そして申命記、出エジプト記でした。彼は…私は彼らを日常的に言ったことはありませんが、それは4つの書なのです。それは本当に旧約聖書です。なぜなら、それ以外のことは、ダビデの詩篇などで預言者たちが言ったことでしたが、王たちの歴代誌以外。しかし、これが旧約聖書の基本でした。モーセは彼が故郷から呼び出された後、つまり生まれて彼の人びとの間で育った場所から砂漠に送り出されて、この旧約聖書の書を書くためでした。

8 それから私はそれを新約聖書の書の中で見つけます、そこでは、パウロは著者であるか、否かではなく、しかし新約聖書の著者です。彼はまた、彼の人々の中から、そして霊によって、彼が3年半いることになったアラビアに駆り出され、インスピレーションを得ました。そして、パウロは新約聖書の主筆なのです。さて、マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネがいますが、彼らはイエスに従っていた時にイエスが何を言われたかを書いた筆記者でした。そして、しかし、あなたは、テモテへの手紙とローマ人への手紙とヘブル人への手紙などを取ると、パウロは新約聖書を書くための靈感を受けていました。すべての旧約聖書を影として取り、それを整えています。そして神はそれに栄誉を与え、それを新約聖書にしました。

9 そして今、旧約聖書が引っ張り出されなければならない場合、著者は旧約聖書を書くためのインスピレーションを得るために、彼の人々から荒野に追いやられなければなりません。そして、新約聖書では、筆者はその著者によって砂漠の場所に運ばれ、新約聖書を書くためのインスピレーションを得ました。そしてその本は七つの封印で封印されています。最近では、これらの7つの封印を開くためにも同じことが必要になると思います。あなたが大切にしているもの、あなたのお気に入りになっているもの、そして人々から私に与えられた小さな家、そして私のすべての人々と友人の中に、そして繁栄していて何も足りない教会を離れるために。そして、それを離れるには、そこから離れて、すぐに離れて、誰も知らない砂漠で、そしてすべてがあなたに反抗する場所に移動するのです。

しかし、神についての何かは、彼は自分の考えを超えたことをするように人を駆り立てるので、それは神の栄光と名誉のためになる可能性があります。そして、私は自分の名誉ではなく、私はそれを感じています。私は、愛している呼ばれるすべてのものから離れて、ここにこの荒野に行き、私の人生でこれまでに一度も苦しんだことのないようなことを苦しむことは特権だと感じています。荒野、またはこの砂漠。しかし、私は、それを行い、神が命じられた事柄に従って、神がこの終わりの時の奥義を私たちに開かれたと信じています。そして、私たちはこのメッセージとともにここにいます。

10 さて、私についてきた人はたくさんいましたが、それは珍しいことではありません。通常私達は…人々はお互いを愛し、愛はあなたがするだろうとは思わないことをするようにあなたを駆り立てるでしょう。そして、あなた方の多くはあなたの家を去りました、あなたはすべてを去りました、行くためだけに、砂漠であるここに出てきました。

多くの人が電話をして、多くがたずねてきました、「アリゾナに行きませんか？それは私たちにとって良

い場所でしょうか？」さて、モーセと彼らについて言われたように、それは実のなる場所ではなく、ザクロの場所ではありませんでした。

ここで行う必要のある仕事は少なく、生活費は高く、生活費が高くなります。アリゾナ州ツーソンは本当に住みにくい場所です。賃金は低く、そして食糧は高く、家賃もです。それは、その状態を考えると、非常に住みにくい場所なのです。しかし、それは健康的で、乾燥しています。そして、時々…私たちはこの地球の事柄に頭を悩ませてはなりません。

11 私たちは聖霊の導きに目を向けなければなりません。しかし、私がここに来て、人々に、「あなたは来るべきではない」または「あなたは来るべきだ」と言って、私が一人一人に任せていること、神がその個人を導くように導くことにしたことでも悩まされたことが一つあります。私たちは皆、それを行うべきだと思います。何をするかについて霊によって導かれること。

そして、このあなた方の多くはジェファーソンビルとその会衆の人たちで、あなた方はここに出掛けてきました。さて、私を悩ませたのは礼拝の場所でした。

そして、私がここで聖書を読んでいるように、ステパノと彼の死の直前の彼の演説で認識しました。彼らは彼のメッセージのためにすぐに彼を石で打ったからです。彼が話している間、彼は「私たちの父祖」と言いました。初期のヘブル人についてでした、彼らが礼拝の場所を建てるために神の前で好意を見つけようとしたことについて話しました。彼は言った、「ソロモンは彼に家または建物を建てた」。私たちはその話を知っています。

12 しかし、私は彼の次の言葉が好きです。「手で作られた家には住むことはない」とイザヤ記の中の別の場所。彼は言った。「あなたは体を私に備えて下さった、見よ、いけにえとささげ物、建物など。しかし、からだをわたしに備えて下さった。」さて、私たちは彼が当時、キリストの中で神が幕屋にされた体について話していたことがわかります。

しかし、今日、私は、グリーン兄弟に、ここに移動するために、彼とグリーン姉妹が、東に戻って、テキサスにも戻って、ここから来るためのインスピレーションを得ていると信じています。何もなく；単にインスピレーションによって、彼らはそれをすべきだと感じています。私はそれが彼らにかかる費用に関係なく、キリストの導きに従う人々を感謝しています。

13 全世界が、おそらくあなたの親友たちも、あなたは間違っていると思いますが、それはあなたには間違いではないのです。背後に何かがあると感じている限り、神があなたを動かしている限り。それは決して間違いではなく、常に正しくうまく行くのです。

この若い夫婦、才能のある若い男性を見てください。彼がここに座っているから、私はこれを言っているわけではないのです。そして、この若い女性は彼女の赤ちゃんと一緒に、彼の家族と一緒に育てるために、そして彼はここに引っ越すために彼の仕事とすべてを辞めました。

何年も前に私がミニストリーに召された事に気づきました。私ははっきりない、とりとめのない霊を得たので、成功する牧師にされたことはありません。どこでも満足されませんでした。御霊がどこに移動するにせよ、私はメッセージを持っているので、それと共に移動しなければなりません。イエスは言われました、「私はこの別の町でも説教しなければなりません。」

14 しかし、群れを見ている羊飼いの人々がいます。ペアリー兄弟が聖霊の導きに従って下さったことにも感謝しています。今日、我々にはタバナクルがあります。それは小さなものです。それは、始めるにあたり、聖霊が何であるかを見るのに十分です。知らないで、一步一步進めていきましょう。さて、もし神がグリーン兄弟とグリーン姉妹にここに来て、私たちの子供たちのいる場所を開いて下さったと信じています。日曜日の朝に自転車に乗ったり、路上で走ったりする代わりに、彼らは礼拝に来る場所を持っています。代わりに私たちが座ってラジオで聞いたことを聞いたりする代わりに、それは大丈夫です。

15 しかし、私たちはこの人々のグループとして、この時代のためのメッセージを持っています。私たちは、神が私たちにメッセージをくださったと信じています。そしてグリーン兄弟、私は彼を私の仲間とは呼びたくないのです。なぜなら、私たちは…さて、それも、私の仲間なのです、私たちはこのメッセージの中にもいます。グリーン兄弟は私が信じているのと同じこととメッセージを説いています。彼は家を離れ、彼の人々から離れ、彼は彼の教会を離れてきました。彼は、私が信じているように、彼はある組織の地区監督または何かであり、彼がこれを聞いたときすべてを手放したのでした。彼は、神が今私たちに与えているものをサポート

するためだけに、砂漠に来るために、彼にとって大切なものすべてを置いて去りました。

16 私はそれが私たちの心の中にあるだけでなく、彼をバックアップすること、私たちができることすべてで、礼拝に出席すること、ここに礼拝に来ること、そしてこれを神が明らかにすることができる場所にするには私たちの義務であるべきだと信じています。彼が私たちに明らかにするために持っているものを私たちに。そして彼の言葉が言ったように、「メッセージは私たちの一部にそうであるように、インスピレーションを与えることによって私に来るのではありません。」と彼は言いました、「私は神が与えられたものをバックアップするためにここにいます。」なんとという声明でしょう！そして、私たち全員が協力するなら、私たちはそれに心を注ぐだろうと信じています。

17 私はあなた方一人一人が、あなたが私のように感じたなら、神の御霊が動くのを見るのに飢えていることが分かっています、私はそれをほとんど我慢できません。私が山で育ったからあるいくつかの経験、もう一度感じました。私が最初に救われたとき、私の心にとっても栄光があったことです！そして、私たちはある場所に入ることができ、座っていることができ、私たちの間でそれが渴いてきているのです。私たちが砂漠であるここに座っているとき、私は私の兄弟たちの間に集まり、彼らは私と話し、私は彼らと話します。いつも、ちょっとした見方で、あの兄弟の状態だけを見て、何が悪いのかを知るために、霊と一緒にそこにいるように感じます。私は皆が霊から離れてリクライニングしているのを感じ始めています。私たちには自然になりすぎています。私たちは、神の霊がいる場所で霊の内に入って礼拝しなければなりません…私たちのメッセージはその時代の炎であるだけでなく、それは私たちの心の炎であるべきです。分かりますか？それは私たちの心の中になければなりません。そうでなければ、私たちはそれを人々に正しく提示することはできません。御霊がメッセージそのものを詰め込まなければなりません。そして、私はあなた方一人一人が、真のクリスチャンであることを信頼し、信じています。

18 今、彼らは日曜学校の教師を必要としています。彼らにはスタッフが必要となるでしょう。そして、あなたが完全に理解できるように私はこの事を言いたいのです。これは私の教会です。

私はここに3年間います。そして、私には一つの扉が開いていました。それはマック兄弟が私に説教に来るようにと頼まれたのです。神が彼を祝福しますように。私は他の誰からも招待されていません。彼らに対して何も敵対はしていません、彼らは大丈夫です。私の良き友であるブロック兄弟、ギルモア兄弟、これらのペンテコステ派の兄弟の多くは、私の非常に深い良き友達です。私は彼らを愛しています。彼らに何も敵対はしていません。私は彼らの立場を理解しています。彼らは私をそこに招待しながら、彼らの組織に留まることはできません。ほら、彼らはそれを行うことができません。彼らがそうした場合、彼らは追い出されるからです。だからあなたは彼らの立場が分かります。私は同じことに直面していました。しかし、私は、それが常に「まず神の王国を求めよ」、神の御心を求めることになりますように。

19 そして今、グリーン兄弟、神は彼をここに送り、私たちが信じているような貴重な信仰の教会を私たちに開いてくださいました。そして毎回の礼拝に参加して、できる限りすべての場所を取るようになっています。そして、私たちに呼びかけ、祈り、求めること、行うことを求められたら、すぐそこにいて兵士になりましょう、それをただすことを喜びにおもって。分かりますか？

メッセージを尊重し、正しい生活を送ってください。汚らしいものに入り込ませないでください。今はもう遅すぎます。私達は一私達はその時代においては遅すぎます。清く生きましょう。さて、私の人生、あなたの人生、私たちのすべての人生は、神の前に迎えられる必要があります。

私たちの若者たちは、場所から場所へ、ショーからショーへ、そして神から遠く離れて漂っています。そうです。さて、それが真実です。私は私の子供たちにそれを見ました、そして私は私がそうでない場所に行くのを見ます…あなたは、神を礼拝するために私たち自身は集まらなければなりません。聖書はそう言っています、「私たちがこの日が近づいているのを見ると、よりもっと集まろうではないか」。ここに2人しかいない場合でも、あなたはそのうちの1人になりましょう。さて、それは…そして、私たちが集まって一緒に礼拝するなら、私たちはちょうどそれについて別のことをしているとイエスは言われました、「私の名前のもとに二人三人が集まっているところには、私も彼らの内にいる」。

20 さて、前に言ったように、グリーン兄弟は私に言いました、そして彼はそれを言ったのでした。私の妻が来て、私がいなかったときに彼が言ったことを私に話しました。それで、彼は今朝、「説教壇はいつでも開いていました」と言いました。さて通常は…それは、私が話すために開いていました。

さて、通常、神が私に与えたメッセージを人々に届けるために、私はインディアナ州ジェファーソンビル

までずっと車で行かなければなりません。インディアナ州ジェファソンビルまで行き、あなた方一人一人が国中を歩き来し、電線や物をつなぎます。それによって私たちが生きているからです。分かりますよね、それが我々がここに理由なのです。まあ、もはやそれをする必要はもうありません。

21 神は私にメッセージを与えてくれます。私はここで説教壇に歩いて説教でき、気軽にそれを行うことができます。ええ。そして、私は、それによって、もしあなたがこの教会、この人々のグループのそばに立つならば、全能の神があなたを祝福すると信じています。それだけでなく、外に出て、他の人が入るようにはできないかを見てみましょう。ほら、どこでも他の人と話して、私たちの教会とそれが何を意味するかについて彼らに話しましょう。私たちの教会は…私たちはここにいます。私たちはあなたたちが、見知らぬ人を連れて来て欲しいのです、そしてそれは私たち全員にとって良いことだと確信しています。分かりますか？私たちはそれがあることを感謝している建物を持っています。この集まることが出来るこの場所を感謝しています。

しかし、「しかし、いと高き者は、手で造った家の内にはお住みにならないと主が仰せられる、どんな家をわたしのために建てるのか。わたしのいこいの場所は、どれか。天はわたしの王座、地はわたしの足台である。しかし、あなたがからだをわたしに備えてくださった。」

22 そして、私たちはキリストの体です。だから、ある建物から別の建物に移動するとき、私はメッセージをもたらすことに信じています、そして私たちは降りてきて癒しのサービスを持つことになっています。そして、主が私たちに明らかになさることは何でも、私たちにはここに教会にあります、それが大きく膨らむまで、あなたはそれをどこか別の場所に、そしてイエスが来るまでどこかに連れて行かなければなりません。神の祝福がありますように。

[ピーリー・グリーン兄弟がコメントし、ブラナム兄弟に彼を叙階するように頼みました。テープ上の空白のスポットー 編集。]

頭を下げましょう。

23 親愛なる神様、私たちがこの祭壇の上に立ち、この説教壇の上に立つとき、私たちはこの地球に関する限り死にゆく人々の種族であることを理解しています。私たちが通りを見渡すと、罪が至るところに書かれており、主の栄光がすぐに去っていくのがわかります。そして、主の栄光が引き上げられるとき、教会も一緒に行くのです。神様、私たちはそこにいたいのです。

ほんの数日前、ここの通りの角に立っていて、通りを渡ったところに、そのパレードが通りに行くのを見ました。そして、古い第一次世界大戦の戦車が先を行っているのを見て、それから大きな重いシャーマン戦車が来て、その後ろに何台も続いていました、そして金星の母親たちが続きました。小さな壊れてしまっている家族と、泣いている妻と、ぼろぼろの小さな男の子がパパを亡くし、年老いた母親が息子を失っていました。街角に立ってそのようなものを見るのは「なんて悲しい」と思いました。それから気がつくと、彼らがこの建物を通り過ぎたとき、音楽がオンワードクリスチャンソルジャーズ(見よや、十字架の)に変わりました。彼らの行進で演奏していました。しかし、彼らがこのスポットを通過したときには！

親愛なる神様、私はもう一つの素晴らしい時が来ることを考えています、そしてそれは復活です、そして昔の人が最初に来られて、聖人、家父長。「生きながらえて主の来臨の時まで残るわたしたちが、眠った人々より先になることは、決してないであろう。神のラッパの鳴り響くうちに、合図の声で、天から下ってこられる。その時、キリストにあつて死んだ人々が、まず最初によみがえり、それから、私たちがその素晴らしいことを見る時…ただ人々が行って、空で行進をします。そして、私たちは立ち直り、私たちの変化を待つ、私たちも並ぶことを知っています。神様、私たちが忠実な兵士にしてください。

24 本当に関連していて戦争に参加している人だけが、それが本当に何を意味するのかを知っているでしょう。その戦車はその場所を動くの見るため。そして、神様、私たち、人生の戦いにあつた者たち、私たちの順番と位置に来る復活の時に上がるのを待っているとき、それが何を意味するかを知っていると思います。

そして、これは、ここに立っている私の若い弟、よく訓練され、準備ができて、ちゃんと服を着て、彼にある老人、前線に立っていて彼も戦いに加わらなければならないことを知っている、老ベテランに手を置いてもらうのを待っています。親愛なる神様、私はあなたの代理としてこれらのふさわしくない手を私の兄弟に手を置きます。私がイエスの御名でグリーン兄弟を親愛なる神よ祝福してください。主よ、彼がこのメッセージをこの町に、そしてあなたが彼を呼ぶ場所に届けますように。彼が忠実で、御霊に満たされ、非難を超えた人生を送りますように。神よ、彼に人々を思う心を持たせてください、彼が彼らに教え、彼らを導き、私たち全員が歩きたいと願う道に彼らを導きますように。主よ、それを認めてください。

彼の忠実な妻、彼の小さな子供たちを祝福してください。ここで一緒に地上のクリスチャンの兄弟として、我々がこの福音が地の果てまで行くようにその努力を祝福してください。神よ、彼にあなたの御霊を送ってください。彼をあなたに委ねるゆえに我々はイエスキリストの御名によって祈ります。アーメン。

ペアリー兄弟、神の祝福がありますように。神の言葉を携えて行きなさい！



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7